

地球温暖化対策実行計画に基づき実施される主要な対策・施策(適応策・H29実績)について

資料3

重点施策		山梨県における影響 (懸念も含む)	具体的事業の内容等				
施策名			事業名等	事業概要	進捗状況等	関係課	
農業・林業	農業	1 水稲	標高400m以下の平坦・中間地を中心に胴割粒や白未熟粒等の高温障害が発生し、玄米品質が低下	主要作物等試験	・本県の栽培条件に適応した品種を奨励品種として位置付け、県内への普及を促進 ・既存の奨励品種と比較し、さらに多収、良質で強稈(カン)、耐病性、耐暑性の高い、良食味な品種・系統の栽培特性調査を実施	・有望品種の特性調査と本県に適すると認められる品種の選定 ・主要品種の優良種子生産を行うための原々種・原種の栽培	農業技術課
		2 果樹	成熟期のぶどうの着色不良や着色遅延のほか、果実品質の低下や収穫量の減少	着色系オリジナル品種の育成	大粒で着色良好な本県オリジナルぶどう品種の育成	・交雑及び選抜 ・一次選抜系統の特性把握 ・「甲斐ベリー3」の安定生産技術の確立	農業技術課
		3 麦、大豆、飼料作物等	大豆の収穫量が低下	大豆の多収阻害要因の実態把握試験	県内の大豆生産圃場における多収阻害要因の実態把握と改良技術の確立	・実態把握(県内5箇所)の実施 ・土壌養分や水分の計測など土壌物理・化学性を調査 ・雑草の発生による被害実態を調査	農業技術課
		4 野菜・花き	育苗期間の高温によるイチゴの花芽分化の遅延等	再生可能エネルギーを活用した夏秋イチゴの収穫期拡大技術の開発	県内で導入可能な再生可能エネルギーを活用し、平坦地および高冷地において夏秋イチゴの収穫期を拡大する栽培技術を開発するとともに、それに適した品種改良の実施	・地下水を活用したクラウン(株元)冷却が夏秋イチゴの収量に及ぼす影響の調査 ・高冷地における局所暖房によるベンチ加温効果検証	農業技術課
		5 畜産	夏期の温度上昇による家畜の生産性の低下、受胎率の低下、疾病の発生等	地下水を活用したファインバブル水による養豚の暑熱及び悪臭対策技術等の開発試験	畜舎内の温度低下及び悪臭低減を図るため、ファインバブル水散布による効果を調査	・悪臭低減効果の検証(H29-30):ファインバブル水を豚ふんに散布した場合の悪臭低減効果を調査 ・豚体及び豚舎の冷却効果の検証(H29-30):既存の細霧装置を利用し、ファインバブル地下水を噴霧した際の豚体及び豚舎の冷却効果を調査 ・肉豚への飲水投与効果の検証(H29-30):肥育豚にファインバブル水を給与したときの発育状況、枝肉・肉質成績等について調査	畜産課
		6 病害虫・雑草	・モモハモグリガやコナガなどの害虫の年間世代数が増加する年の増加 ・カイガラムシのふ化時期の前進と、それに伴う防除適期の前進	病害虫発生予察事業	・病害虫発生予察事業による防除適期の把握 ・病害虫の発生時期、量、被害程度等の調査及び発生予察情報の提供、病害虫による被害の抑制	・指定有害動物発生予察、重要病害虫発生予察の実施(予察圃場調査/定点巡回調査) ・病害虫発生予察情報の作成、侵入警戒病害虫、新規発生ウイルス病調査の実施 ・各市町村に病害虫防除員(57名)を設置し、地域における病害虫の発生状況を早期に把握するとともに、関係者に病害虫発生予報(11回)の提供	農業技術課
		7 農業生産基盤	・集中豪雨による農地や農業施設の被害 ・渇水による農作物の生産量・品質の低下	農業水利施設等の整備	・集中豪雨による農地や農業施設の被害の防止 ・渇水による生産量及び品質低下の防止	・老朽化した農業用ため池の整備 ・土砂災害等を防ぐ農業水利施設等の整備 ・浸水・浸食被害を防ぐ農業水利施設等の整備 ・用排水施設の整備	耕地課
水環境・水資源	水資源	水供給(地表水)	農業用施設の長寿命化・耐震化の推進	農業用水の必要水量の確保	農業施設の老朽化、耐震化への対応や機能維持を図るため、点検、補修、改修等の長寿命化、耐震化への取り組みの推進	耕地課	
		水供給(地下水)	・無降水日数の増加、積雪量の減少による渇水リスクの増加 ・降水量の減少による農業用水の不足	山梨県地下水及び水源地域の保全に関する条例に基づく地下水採取量報告 ・地盤沈下調査事業(地下水位観測)	・山梨県地下水及び水源地域の保全に関する条例に基づく大規模採取者の地下水採取量の把握 ・地下水位観測(観測地点10箇所、13井戸)	・山梨県地下水及び水源地域の保全に関する条例に基づく大規模採取者の地下水採取量の把握 ・地下水位観測(観測地点10箇所、13井戸)	大気水質保全課
		県有林造林事業	県民の共有財産である県有林において、森林の有する多面的機能が効果的に発揮されるよう、国の造林補助金を活用し、作業路網の拡充とあわせて適正な造林、保育事業の推進	県有林造林事業による森林整備の実施 植付 97ha、下刈り 283ha、間伐 287haほか	県有林造林事業による森林整備の実施 植付 97ha、下刈り 283ha、間伐 287haほか	県有林課	
自然災害	水害	1 洪水 ※河川	・集中豪雨等による農業水利施設の損傷 ・台風および時間雨量50mmを超える局地的な短時間大雨による、浸水被害や河川護岸・堤防の一部損傷被害等の発生	防災・減災のため農業施設等の整備を推進	・集中豪雨等による土砂災害等を未然に防止するため、農業水利施設等を整備 ・老朽化した農業用ため池や浸水・浸食被害を防ぐ農業水利施設等の整備	耕地課	
		2 内水 ※下水道等	・短時間強雨や大雨の増加に伴う土砂災害の発生の増加 ・突発的で局所的な大雨に伴う、警戒避難のリードタイムが短い土砂災害の増加 ・台風等による記録的な大雨に伴う深層崩壊等の増加懸念	基幹河川改修事業、統合一級河川整備事業など	①河川が氾濫した場合に想定される被害状況や浸水被害の発生状況などから、河川整備計画における整備対象河川の重点整備 ②ソフト対策として洪水ハザードマップの周知等を実施	①鎌田川ほか河川整備 ②浸水想定区域の見直し、洪水ハザードマップ周知活動支援、河川情報システム改築、保守、点検等	治水課
	土砂災害	土石流・地すべり等	・短時間強雨や大雨の増加に伴う土砂災害の発生の増加 ・突発的で局所的な大雨に伴う、警戒避難のリードタイムが短い土砂災害の増加 ・台風等による記録的な大雨に伴う深層崩壊等の増加懸念	復旧治山事業等	山地災害を未然に防止し、事前防災と減災対策を着実に進めるため、山地災害危険箇所における治山施設整備を実施	復旧治山事業(塩沢西 ほか14箇所)	治山林道課
健康	暑熱	1 死亡リスク	・熱中症搬送者数の増加 ・農作業中の熱中症発生懸念	農作業中の熱中症対策の呼びかけ	農作業事故防止に向けた啓発活動や気象状況に応じて作成する農作物の技術対策資料の発出にあわせて、農作業中の熱中症を防止するよう呼びかけを実施	農業技術課	
		2 熱中症	熱中症予防等の呼びかけ・普及啓発	熱中症予防のための普及啓発	・県ホームページでの熱中症予防啓発、各種イベントでの普及啓発を実施 ・健康づくりに関する協定を締結している「大塚製薬」の協力によるポスター作成、配付による普及啓発の実施 ・熱中症予防の声かけの輪を広げる取組である「熱中症予防声かけプロジェクト」に参加し、共通ロゴマーク等を利用した啓発を実施	健康増進課	
県民生活	暑熱による生活への影響	・市街地のヒートアイランドの進行 ・熱中症リスクの増加、睡眠障害など	やまなし省エネ県民運動推進事業	増加傾向にある本県の民生家庭部門におけるエネルギー消費量及び二酸化炭素排出量を削減するため、クールシェアを呼びかけ、県民運動として県内全域への展開	クールシェアスポットにのぼり旗等を提供し、リーフレットや県HPでスポット名の紹介 357施設(商業施設278施設、県施設19施設、市町村施設60施設)	エネルギー政策課	
		快適環境エコライフ県民運動推進事業	地球温暖化防止、循環型社会の実現のために、県民一人ひとりの環境にやさしいライフスタイル実現の推進	・やまなしエコライフ県民運動の普及啓発(登録推進店1,192件、賛同団体206件) ・緑のカーテン取組情報の募集及び紹介 H29応募51件(個人16件、団体35件)	・やまなしエコライフ県民運動の普及啓発(登録推進店1,192件、賛同団体206件) ・緑のカーテン取組情報の募集及び紹介 H29応募51件(個人16件、団体35件)	エネルギー政策課	